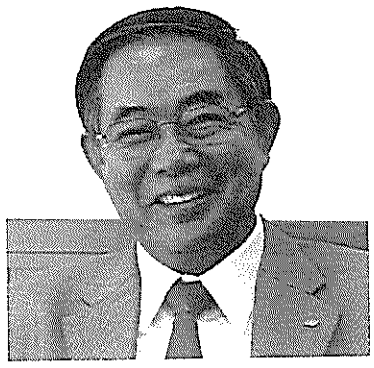
社内報
いずみ
通巻第２８８号
平成24年6月号
発行者
編集
藤田　勇輝
志賀　由佳子
近藤　伸男

紫陽花

代表取締役　古庄　忠信



今、本社工場のまわりは紫陽花が満開です。自宅の紫陽花もそうですが、今年の咲きはじめはあまり綺麗な色ではありませんでした。

天候のせいだろうとなんとなく思っていましたが、さすがに6月に入ると、どの花もハッキリとした色が出てきたようです。有り難く眺めています。

紫陽花もそうですが、その前のさつきも、つつじも、椿も、山茶花も、チューリップも我々人間は何もしてやらないのに、一年たってその時期が来たら見事にその役目を果たします。

誰が指導するでもなく、連絡しなくとも、となりの花も、そのまたとなりの木も同じ時間に一年間待ちに待ったとばかり見事にその芽を開花させ、そして黙って、どうぞ見て下さいと言っているように悠然と咲き誇っています。

その間我々人間社会はどうかというと、あのサリン事件から17年間、ひたすら逃亡生活を続けてきた平田某の逮捕に始まり、これは後も続くなと思っていたら菊池直子の逮捕が報道されました。一緒に逃げていた高橋克也も時間の問題でしょう。

政治はどうかというと、問責決議を受けた閣僚をそのままにしていては、「社会保障と税の一体改革」に政治生命を賭けると言った野田内閣は一歩も前に進まず、ついに第2次野田内閣改造という手段に踏み切り、その他の超グレーの大臣もついでに交代させました。それでも法案の成立に目途がついた訳ではありません。

経済では超円高で自動車をはじめ、対策に喘いでいます。

原子力発電の停止でこの夏の電力供給が心配され、私たちも今月の朝礼で、社員の皆様に節電をお願いしたばかりです。当然、電気料金の値上げは覚悟しなければならないでしょう。

それでも、昨年7月からはじまった我々イズミ車体製作所の第62期年度末も今月で終了します。

泣いても笑っても一年は巡ってくるのです。

世界が、世の中がどうあろうと我々は我々の進むべき道を着実に、確実に歩くことに尽きるのではないでしょうか。

紫陽花の花のように。

第85回全国安全週間

平成24年度全国安全週間が7月1日～7月7日の日程で行われます。

今年のスローガンは、『ルールを守る安全職場　みんなで目指すゼロ災害』であり、今月が準備期間となっています。

全国安全週間は昭和3年に初めて実施され、以来「人命尊重」という基本理念のもと、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図る」ことを目的として、一度も中断することなく続けられ、今年で85回目を迎えます。

今年のスローガンは、労災防止のためには、働く人による現場の確認、機械設備の安全基準や作業手順などの基本的なルールを守るという原点に立ち返ることが必要で、そのことによって働く人自身の安全を確保し、労災ゼロを目指そうという観点で定められました。

イズミ車体においても今年に入って、7件労災事故が起きていますが、いずれも「ちょっと無理をした」ことが原因の軽傷ですんでいます。

しかし、たまたま軽傷だっただけで、いつ重篤な事故が起きるか分かりません。

皆さんもこれを期に、職場の安全、基本的なルールについて安全衛生委員と共に話し合ったりして、より安全でキレイな職場づくりを目指しましょう。

7月からの新年度は1年を通してゼロ災でいこう!!

ISO マネジメント・レビュー

先月、社長によるマネジメント・レビューを行ないました。

昨年7月からの1年間のISO活動を精査し、今後の方向性、来期の目標についての指示が出されました。

先ず、平成24年度の品質目標は『クレームの撲滅』と『コストダウンの徹底』に決まりましたが、これについての特別な指示も出されました。

①品質目標達成活動が遅く、成果も分かりにくいので、もっと活発に活動すること。

②目に見える結果を出すこと。

次に、普段のISO活動についての指示が4点ありました。

①記録及びその運用がまだ出来ていないようなので周知徹底すること。

②作業標準書の作成を速やかに終わらせること。

③クレーム等で改善した点について、作業者へのフィードバックを確実にすること。

④営業はお客様へのアプローチから納車後のフォローのやり方を標準化し、顧客満足度を上げること。

最後に、審査登録機関の変更とエコアクション21の推進という指示がありました。

以上を踏まえて、平成24年度の皆さんのISO活動（主に品質目標達成活動になると思いますが）を定め、具体的な数値で結果を出せるように、仕事の流れを作ってください。

具体的な数値での結果というのは、クレームが何件減った、コストをいくら下げた、というものです。

毎日漫然と仕事をするだけではなく、ひとつひとつの作業の意味を考え、工夫し、明確な終了のイメージを持って取り組み、クレームを出さないように、コストを下げられるように努力してください。

この努力は結局全て自分に返ってきます。技能、職位、賃金の全てを向上させられるように頑張りましょう。

表彰

熊本県商工会連合会の表彰式が5月29日、火の国ハイツで行われ、若年労働者部門で、製造部の阿蘇品悟さん、業務部の合志学さん、総務部の坂井亮太さんの3人が表彰を受けました。

これは1年以上勤務する25才未満の社員が対象で、3人は日頃の勤務態度もとても良く、会社への貢献度も高いということでの受彰です。

掲示板

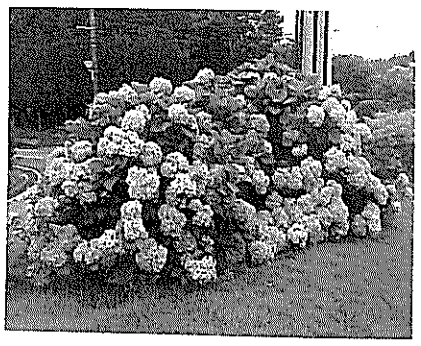
六月号

・環層・庇入り会のご案内

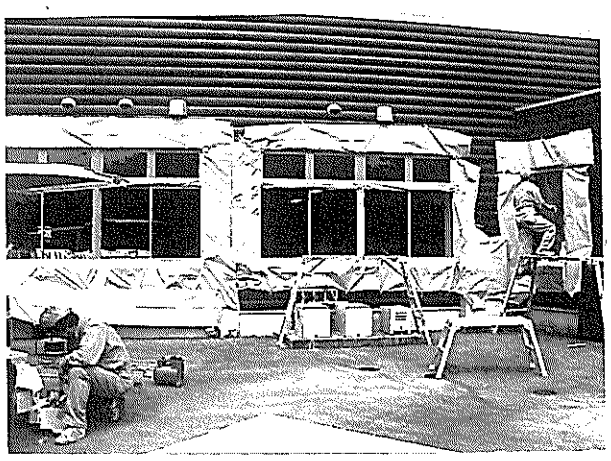
今年は環層に比嘉さん、庇入りに江原さん、是澤さんの計3名のお祝いです。

日時：6月30日(土)
午後5時～
場所：KKKホテル熊本　1F
会費：4500円

みんなで楽しくお祝いしましょう。



省エネ 事務所棟・食堂へ フミンコーティング



今年の省エネ対策として我社の事務所棟と食堂にフミンコーティングを施こしました。

コストでしかも低コストのガラスを使用するので資源の有効利用になると、海外高い評価を受けて、近赤外線を50%カット！塗るだけで△2度～△5度の効果！体感温度では△10度程にもなるCO2削減にも効果があります。

また、お肌に有害な紫外線を95%以上カットしてくれて皮膚がんやシミ等から身体を守り、紫外線に弱すぎる方もよさそうです。

今年の夏は色々なものを線引きしたいと思います。

塗装勉強会

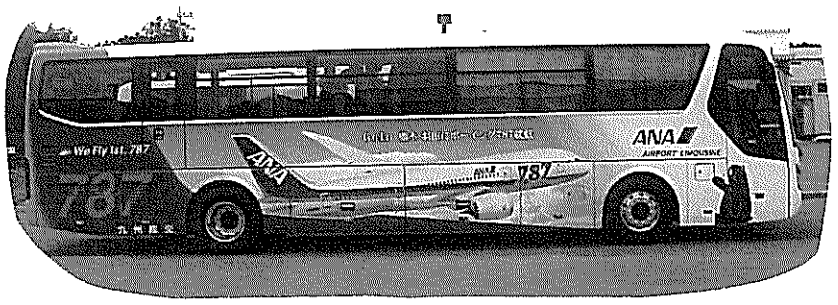
(株)関西ペイント販売九州販売部自動車補修グループより徐長の水田英二様を迎え、5月29日(火)食堂で塗装勉強会を行いました。

自動車の塗料技術や補修の大きな変化、法規制(環境)に対応することが求められていること、色々な製品の開発が進められていること等を学び、更にはパテの使い方をはじめとする実技を含む有意義な研修が出来ました。

次回の勉強会の準備も進んでいます。

ますますプロ意識を持って、技術の向上に努めたいと皆様者は感想を述べていました。

ANA787デザインの空港リムジンバス納車

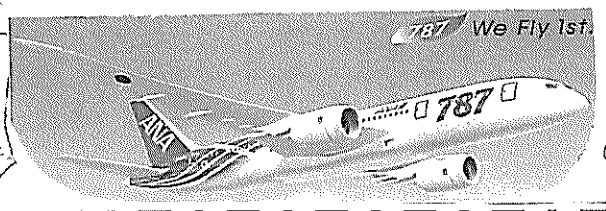


ANA羽田・熊本線に最新鋭機ボーイング787ドリームライナーがいよいよ登場しました。6月1日(金)からの就航に合わせて、九州産交様の空港リムジンバス(上の写真)を5月末に納車させていただきました。

当日は出発式も行われたリムジンバスの登録番号は、九州産交様のご希望どおり、787で登録されています。

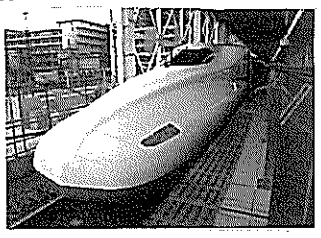
くまモンが手を振る姿も可愛く、諸もが振り返りたくなる九州産交のリムジンバスです。

機体の全部品の35%、主翼や接合部等の重要な部品を日本企業が担当したそうです



次世代中型ジェット旅客機で航続距離が長いのが特長!!

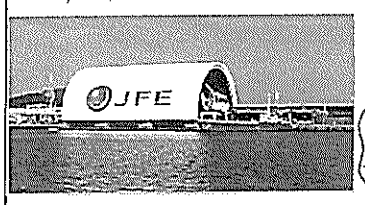
社員旅行



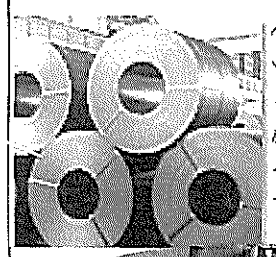
新幹線に乗るゾ～!!

7月1日より出発する社員旅行の予習をしましょう。

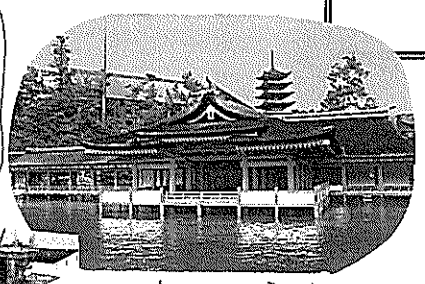
1日目はJFEの工場見学、宿泊は宮島です。

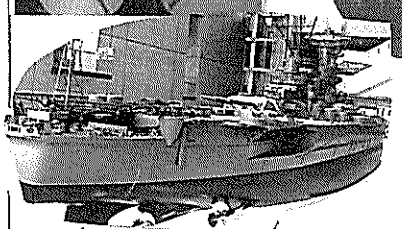


高炉の多くは船で出荷



熱延鋼板

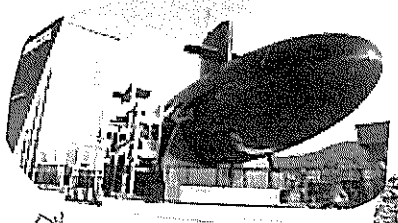




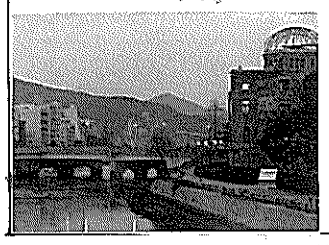
大和ミュージアム

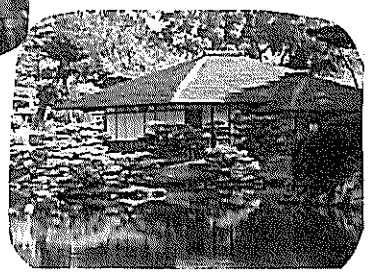
2日目は大和ミュージアム、鉄のくじら館、縮景園そして宿泊は広島市内のホテルです。

3日目は市内の観光で平和祈念館などを周ります。



鉄のくじら館

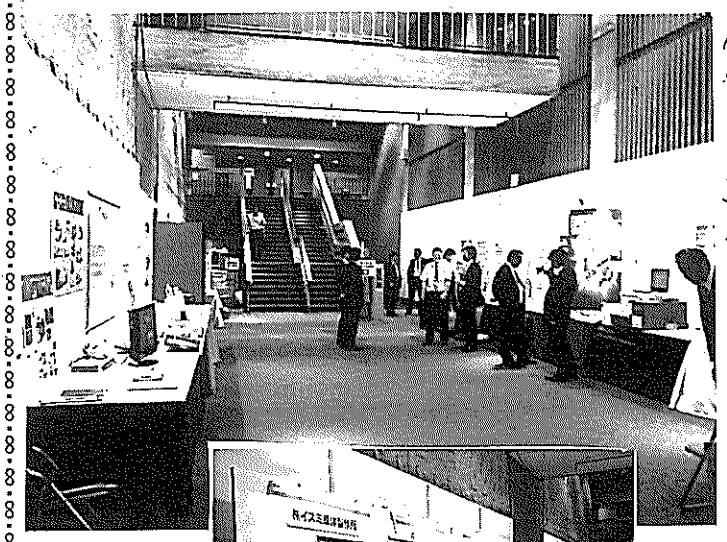




縮景園

第51回日本消化器がん検診学会

第51回日本消化器がん検診学会総会が6月1日(金)から2日間、崇城大学市民ホール(熊本市民会館)と熊本市国際交流館において行われ、我社からは江原係長がパネル展示とDVD映像で企業展示の参加をしました。



イズミ車体のブース